

行政報告

コミュニティバス(町内巡回バス)の本格運行について

コミュニティバスの試験運行を行った結果、住民の交通手段として公共交通の必要性が確認されたことにより、11月1日から本格運行を開始する。利用料金は1乗車につき100円の運賃を徴収、運行は専門業者に委託する。

町有地の貸付けについて

現在、未使用の町有地、字清水基線43番1の一部及び同番4(37,192平方メートル)を北海道道路保全株式会社(帯広市)に有償貸付けを行うこととした。同社は、生食用ハウレンソウの栽培施設を同地に建設する計画である。

農作物の生育状況等について

9月1日現在の生育状況は、てん菜・馬鈴薯が「並」、大豆・小豆は「やや良」、菜豆は「並」となっている。牧草の一番草は平年以上の品質、二番草は収穫時期の遅れにより品質低下が懸念される。収穫指導に万全を期していく。

台風12号による被害状況及びその対応について

台風12号にともなう大雨の被害調査を行ったところ、道路関係では、路肩法面決壊や砂利道路面流失等の被害状況を確認した。危険箇所は、バリケード設置など応急対策を行ったが、早急に復旧工事の対応をする。

平成23年度 補正予算

一般会計

(7、8回目の補正)

1億125万円増
総額 69億445万円

一般会計の主な補正(歳出)

◇御影診療所外構工事	1,660万円の増額
◇コミュニティバス運行事業補助金	197万円の増額
◇清掃センター焼却炉内部補修工事	1,155万円の増額
◇森林管理図電子データ整備事業費	86万円の増額
◇ふるさとの山づくり総合対策事業補助金	470万円の増額
◇道路等補修工事	560万円の増額
◇町営住宅・貸付住宅修繕費	939万円の増額
◇介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金	3,540万円の増額
◇災害復旧工事	200万円の増額

※そのほか、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療保険特別会計、介護保険特別会計、公共下水道事業特別会計、集落排水事業特別会計、簡易水道事業特別会計の補正予算案を原案のとおり可決。

町政を問う!

一般質問

9月定例会では5人の議員が一般質問にたち、9項目にわたって理事者の方針をたえました。なお、質問と答弁は要約してあります。

介護保険事業第5期計画策定の考え方は

木村好孝議員

介護保険事業第5期計画の策定にあたり、改定介護保険制度の内容が関わることを考える。

介護サービスの質を担保する全国一律の基準がなく、「総合事業」の実施判断はもとより、サービスの内容の基準、利用料の負担なども町に委ねられることになる。

結果的に、軽度者を給付から外す仕組みや、利用者とヘルパーの安全を脅かす医療行為の解禁な

ども含まれる改定内容について、計画策定にあたりどう判断されるのか。そのスケジュール、基本理念を含め考えを伺う。

高薄町長

第5期計画策定に向けて、今年中に事業計画策定委員会の設置を行い、来年3月には策定できるように進めていきたい。

基本理念は、個人の尊厳、サービスの自己選択・決定、高齢者の自立支援、サービスの公平性など、今までの計画と変わらない考え方でいる。

介護保険制度の改正により、介護予防・日常生活支援総合事業が新たに創設されたが、現在、サービ



高齢化が進むなか、住み慣れた地域で暮らし続けるためには、介護保険事業の充実が望まれる。

ス内容・利用料金等については、中央での審議もあり、今の段階で判断できる状況にはない。計画策定にあたっては、制度改正を踏まえながら、サービスの充実を図れるよう進めていく。